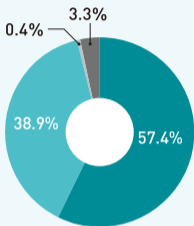


# 多様性を認め協働する力が重要

[ダイバーシティ&インクルージョン推進に対する企業の認識]



- 重要かつ喫緊の課題として取り組んでいる
- 重要だと認識しているが、急を要してはいない
- 重要ではないが、急いで進めている
- 重要でも、喫緊でもどちらでもない



性別や国籍、年齢、経験、価値観などの多様性を認め（ダイバーシティ）、個性を活かす（インクルージョン）ことを重要課題とする企業が9割超。個人の意欲を高め、持続的に成長する組織づくりがねらい。高校の学校行事や委員会、部活動などでも、多様な個性を認め合い協働する意識が必要。

日本経済団体連合会「『ポストコロナ時代を見据えたダイバーシティ&インクルージョン推進』に関するアンケート結果」(2020年)